



令和8年度履修証明プログラム

地域社会インフラ整備の担い手育成 リスクプログラム

プログラム概要および受講生募集要項

目次

プログラム概要	3
1. 地域社会インフラ整備の担い手育成リスキルプログラムについて	3
2. 履修証明プログラムについて	4
3. 授業科目等の概要	4
(1) 本プログラムについて	4
(2) 講座概要	4
募集要項	6
1. 募集人員（令和8年度生）	6
2. 対象者・受講資格	6
3. 受講期間・修了要件	6
(1) 受講期間	6
(2) 修了要件	6
4. 履修申請について	6
(1) 申請書類等	6
(2) 申請期間	6
(3) 申請書類の提出方法と提出先	6
(4) 注意事項	7
5. 履修生選考・選考結果について	7
6. 履修手続きについて	7
(1) 手続日時	7
(2) 履修証明プログラム受講料	7
7. 個人情報保護について	7
8. その他	8
(1) 受講生の身分について	8
(2) 履修における注意事項	8
(3) パソコンについて	8

プログラム概要

1. 地域社会インフラ整備の担い手育成リスキルプログラムについて

建設業界は長らくの建設投資の減少等により、業界のシュリンクと高齢化が大きな課題です。加えて、首都圏と都市の格差も拡大しており、地域の建設業界は極めて厳しい状況にあります。

しかし、建設投資は減少しても、高度性成長期に建設したインフラの保守や維持管理のニーズは増大しており、地球温暖化による水災害も激甚化しているため、潜在的な仕事量は増え続けています。

その一方、若年層の減少により、仮に建設業だけ新卒者を増やすことができたとしても、社会的な問題解決にはつながりません。

そこで私たちは、地域社会インフラ整備の担い手育成リスキルプログラムを提案します。このプログラムでは、学生だけでなく、県内の建設関連業界の新入社員、土木系の部署に配属されている自治体職員、または土木に興味を持っている他産業の社会人の方々を対象に現場見学や建設業界研究講座等を通じ、建設の魅力や意義を再確認してもらいます。

また、既に建設業界に就職している社会人に対しては、大学で教える社会基盤工学系の多くの講座を質的・量的に同等レベルで、かつオンデマンドで提供、さらには先端技術や地域特有の技術を合わせて提供することで、技術レベルのボトムアップを図ります。

2. 履修証明プログラムについて

履修証明プログラムは、社会人を対象として人材養成目的に応じて必要な講習を体系的に編成した教育プログラムです。

本学プログラムの履修修了者には、本学から学校教育法に基づくプログラムであること及びその名称等を示した履修証明書（certificate）を交付します。

<参考ホームページ>

文部科学省：大学等の履修証明制度について

http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shoumei/

3. 授業科目等の概要

（1）本プログラムについて

地域社会インフラ整備の担い手育成リスキルプログラムは、大学をはじめ、自治体、民間企業等が連携し、基礎及び応用力を身につけられる人材育成のためのプログラムです。

プログラムは、必修の「建設基礎技術講座」と選択可能な「建設応用技術講座」に大別されます。必修講座は試験の合格、選択講座はレポートの提出等による評価を行い、必修講座、選択講座の合計120時間以上の履修により修了証を発行します。

なお、本プログラムは、文部科学省の職業実践力育成プログラム（BP）の認定を受けています。

（2）講座概要

本プログラムで開講される講座は次のとおりです。

地域社会インフラ整備の担い手育成リスキルプログラム

科目区分	授業科目	時数	必修/ 選択	担当教員等	提供方式
コンクリート工学	コンクリート工学	8時間	必修	佐伯竜彦	オンデマンド
	鉄筋コンクリート工学	8時間	選択		
応用力学	応用力学（理論）	8時間	必修	紅露一寛	オンデマンド
	応用力学（演習）	8時間	選択		
地盤工学	地盤工学（理論）	8時間	必修	金澤伸一 保坂吉則	オンデマンド
	地盤工学（演習）	8時間	選択		
水理学	水理学	8時間	必修	須藤達美	オンデマンド
	河川工学	8時間	選択	須藤達美	
共通・応用・ 総合技術講座	共通技術	6時間	選択	今西肇	オンデマンド
	応用技術①	6時間		今西肇	
	応用技術②	6時間		須藤達美	
	総合技術	5時間		須藤達美	
資格取得支援 講座	技術士二次試験対策	12時間	選択	須藤達美	オンライン
	1級土木施工管理技士 1次検定対策	12時間		須藤達美	
	1級建築施工管理技士 1次検定対策	12時間		八木敏之	
	2級建築士基礎	6時間		八木敏之	
建設技術集中 講座	建設技術集中講座（共通）	7時間	選択	今西肇	オンライン
	設技術集中講座（共通）	7時間		今西肇	
	建設技術集中講座 （総合・応用）	7時間		須藤達美	
コンクリート 劣化診断実習	コンクリートの物性評価	7時間	選択	佐伯竜彦 鈴木哲也	対面
	コンクリートの非破壊検査	7時間			
	現場見学	7時間			
地域インフラ 整備論	国及び県における整備方針 の説明と意見交換	2時間	選択	国及び県の 担当者	対面
地域特性・先端 技術講座	雪氷学	2時間	選択	河島克久	対面
	建設DX	2時間		山崎達也	
現場見学	県内の主要な河川や道路等 の現場見学及び意見交換	7時間	選択	紅露一寛 須藤達美	対面
社会人基礎能力 講座	社会人基礎能力講座	9時間	選択	堅田理栄	対面
	キャリアデザイン講座	9時間		堅田理栄	

募集要項

1. 募集人員（令和8年度生）

20名程度

2. 対象者・受講資格

新潟大学学則第41条及び新潟大学大学院学則第17条から第19条までに規定する本学への入学資格を有する者。

3. 受講期間・修了要件

（1）受講期間

令和8年6月1日（月）～ 令和10年3月31日（金）

（2）修了要件

授業科目等の概要（2）における授業科目の中から、全ての必修科目（32時間）を受講し、選択科目を68時間以上受講すること。
※ 履修期間内に修了要件を満たさなかった場合は自動除籍とします。

4. 履修申請について

（1）申請書類等

- ① 受講申込書
- ② 最終出身校の卒業証明書または卒業証書の写し
<様式ダウンロードはこちら>
<https://www.reskill.ircp.niigata-u.ac.jp/>

（2）申請期間

令和8年6月30日（火）※必着

（3）申請書類の提出方法と提出先

申請書類を簡易書留にて下記の宛先に郵送してください。

<提出先>

〒950-2181

新潟県新潟市西区五十嵐2の町8050番地

新潟大学社会連携推進機構 地域人材育成部門

(4) 注意事項

- ① 申請書類の提出は郵送に限ります。電話やメール送付等による申込は受け付けません。
- ② 申請内容に不備がある場合には、受理しないことがあります。
- ③ 期限を過ぎた申請は受理できません。期日厳守をお願いいたします。
- ④ 申請後は「連絡先」以外の記載事項の変更は認めません。
- ⑤ 申請内容に虚偽の記載内容があった場合には、履修開始後でも履修を認めない場合があります。
- ⑥ 履修上特別の配慮を必要とする障害等を有する場合は、申請時にその旨を申し出てください。

5. 履修生選考・選考結果について

選考は、履修証明プログラム実施委員会による申請書類等の審査を経て、履修の可否を委員会が決定します。申請期間終了後、概ね10日程度で選考結果をメールにて通知いたします。選考理由は開示いたしません。

これらにかかる電話等による問い合わせには応じませんので、予めご了承ください。

6. 履修手続きについて

(1) 手続日時

選考結果の通知メールにて詳細をお知らせします。

(2) 履修証明プログラム受講料

132,000円（新潟大学における履修証明プログラムに関する規程及び新潟大学授業料その他の費用に関する規程に基づく。）

- ※1 上記の授業料は履修手続きの際に一括で納入していただきます。納入方法等詳細につきましては、メールにてお知らせいたします。
- ※2 対面で行う実習の参加に必要な旅費（交通費、宿泊費）、食費、Webでの聴講に必要な費用（通信費、通信機器購入費等）は履修生が負担することとします。

7. 個人情報保護について

申請に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、履修生選考、選考結果、履修手続及び履修生の管理業務等、これらに付随する業務を行うためのみに、本学において使用します。また、取得した個人情報は適切に管理し、使用目的以外には使用しません。

8. その他

(1) 受講生の身分について

大学に学生として在籍し、所要の単位を修得して学位を取得するための学位課程とは異なるものであり、新潟大学学生としての身分は付与されませんので、予めご留意願います。

(2) 履修における注意事項

- ① 履修生として知り得た秘密を漏らすことは禁止します。履修終了後も同様とします。
- ② 配布資料及び Web 講義 コンテンツの複製、二次利用、公開、無断送信等これらに類する行為を禁止します。
- ③ また、画面のキャプチャ、コンテンツ音声録音等の保存についても認められません。
- ④ 講義中の録音、実習風景の撮影（SNS 等への使用等）は禁止します。
- ⑤ プログラム受講に伴い発行される ID、パスワード等の情報管理は適切に行い、他者に知られることないように十分に注意してください。

(3) パソコンについて

本プログラムでは、一部の講義を場所や時間、効率性にも配慮し、Web にて行います。この Web 講義を聴講する際に必要な ID 等は発行しますが、受講に必要なパソコンの貸し出しは行っておりませんので、予め各自で準備願います。その際、使用するパソコンのセキュリティ対策（ウイルスソフトのインストールや定期的なオペレーティングシステム（OS）のアップデート等）は十分に実施してください。なお、ID 等は履修生の責任において適切に管理願います。

<お問い合わせ先>

新潟大学社会連携推進機構 地域人材育成部門

Tel : 025- 262- 6931

E- mail : chiiki-r@ccr.niigata-u.ac.jp